

時間割コード	G2B4J501	開講年度	2026				
授業題目	アントレプレナーシップ入門【EA】				担当教員	渡邊 さやか	
英文授業名	Introduction of Entrepreneurship					佐々木 康浩	
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	ShinXiaコース選択者が優先，2年次以上
講義室				授業形態	e-Learning	遠隔授業科目	該当
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP 学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				アントレプレナーシップという概念の基礎を理解し、アントレプレナーシップが地域に与える影響について、事例などを通じて理解する。 自分の中にあるアントレプレナーシップの軸となる想いに気づき、それを土台として事業案を検討することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム	ShinXiaコース(ShinXia)						
(4)授業の概要	本科目は、「アントレプレナーシップ（起業家精神）」について、理論と実践の両面から理解し、実際に地域の現場で発揮するための土台を身につけることを目的とする。 そのため、アントレプレナーシップとは何か（概念論）、アントレプレナーシップと地域イノベーション（歴史と事例）、アントレプレナーシップの基礎となる考え方（自分自身について知る）、アントレプレナーシップを持って地域に関わること（実践方法）などを学習する。特に今後のPBL活動に役立つような知識や技能を、初学者にも分かるように講義や演習、事例分析等を通じて身に付けていく。						
(5)授業のキーワード	技術イノベーション、ファイナンス、社会問題、地域経済、地域社会、地域環境、地域創生、地域計画、知識獲得、自己						
(6)授業計画	【第1回】ガイダンスと概念説明 本授業の概要を説明し、講師の自己紹介を通じて、講師が体験した「アントレプレナーシップ」を講師の立ち位置を理解してもらう意味で紹介する。 【第2回】歴史と事例 地域イノベーションにおけるアントレプレナーシップの重要性について、歴史や事例を通じて理解をする。 【第3回】概念理解と実践 多様なアントレプレナーシップの発揮の仕方について概念と事例を通じて理解する。 【第4回】自分自身について知る アントレプレナーシップの土台となる自分自身についてワークを通じて知る、見つめる。 【第5回】アントレプレナーシップとコミュニティ プロジェクトを動かす時に意識すべき、ステークホルダーやコミュニティについて、講義とワークを通じて理解する。 【第6回】アントレプレナーシップとお金 プロジェクトを動かす時に意識すべき、お金（必要となる経費なども含めて）について、講義とワークを通じて理解する。 【第7回】アントレプレナーシップと成果/Theory of Change プロジェクトを動かす時に意識すべき、成果やインパクトの考え方について、講義とワークを通じて理解する。 【第8回】まとめ 講義全体のまとめとして、アントレプレナーシップとは何か、それを持って地域と関わるとはどういうことなのかについて検討する。受講人数によって検討するが、基本的には学生からの発表を想定しており、リアルタイムでのオンライン講義を実施予定。 授業アンケートを実施する						
(7)成績評価の方法	○講義後ショートレポート：40点＝毎回講義後に2-3つの質問項目から成るショートレポート（フィードバックシート）の記載をお願いしますので、そちらを記載して提出ください。 ○講義の中でのワーク：30点＝講義の中で紹介するワークを実施した後に、ワークシートを提出してください。必要に応じて、コメントを入れてお返ししながら講義を進めていきたいと思います。 ○レポート：30点＝初回の講義でも詳しく説明しますが、最終講義終了後にレポート（形式も含めて講義の中で説明）を提出してください。 定期試験は実施しません。						
(8)成績評価の基準	・毎回の講義の内容を理解し、自分ごととして考えることができるか ・講義の内容を、今後のPBL活動などで活かすことができるか ・上記について、講義後ショートレポート/ワークの内容/レポート内容を見て判断します						
(9)事前事後学習の内容	事前事後学習を、特に指定はしていません。 ただし、講義の内容を理解して単位を取得するためには、動画を視聴するだけでなく、自分ごととして内容を落とし込んで考える練習が重要です。 また、動画を全部まとめて視聴すると大変ですので、毎週決まった時間に視聴することをお勧めします。						
(10)履修上の注意	第1回から第7回は、オンデマンド授業です。 最終の第8回のみ、リアルタイムオンライン授業を予定しています。						

(10)履修上の注意	(日程は、履修者の都合を勘案して決定します) 特に履修制限はありません。 皆さんが普段生活する中で、どんなことを意識しているか、どんなことに興味を持っているのかという視点から、皆さんの中にあるアントレプレナーシップについて考えますので、自分自身の心身に耳を傾けてみてください。
(11)質問,相談への対応	オフィスアワーについては、ShinXia-LMS上に記載します。 【EA】授業であるため、メールにて質問を受け付けます。 皆様からよく寄せられる質問については、ShinXia-LMSのチャットボットに搭載します。 授業内容についてわからないことがありましたら、メールで質問をお寄せください 長野県立大学大学院 渡邊 さやか (sayaka_watanabe@shinshu-u.ac.jp)。 なお、授業内容に関する質問については、他の学生にとっても有用であることあるため、質問(個人情報掲載しません)と回答をShinXia-LMSのフォーラムに掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。
(12)授業への出席	全ての授業をe-Learningで行う【EA】授業となります。 授業動画をShinXia-LMSで公開します。 質問はメールで受け付けます。 小テストの実施方法もShinXia-LMS上でお知らせします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	「学修の補充の対象とする事由」により授業を視聴し課題を提出できない場合は共通教育履修案内に掲載されている方法により補充を受けるための申請を行ってください。
【教科書】	教科書は、特に指定しません。
【参考書】	随時、講義の中で紹介します。